

第19回

山口県

地域年金事業運営調整会議（別冊資料）

オンラインサービスの推進 （個人向け）

令和6年6月25日
山口年金事務所



日本年金機構

Japan Pension Service

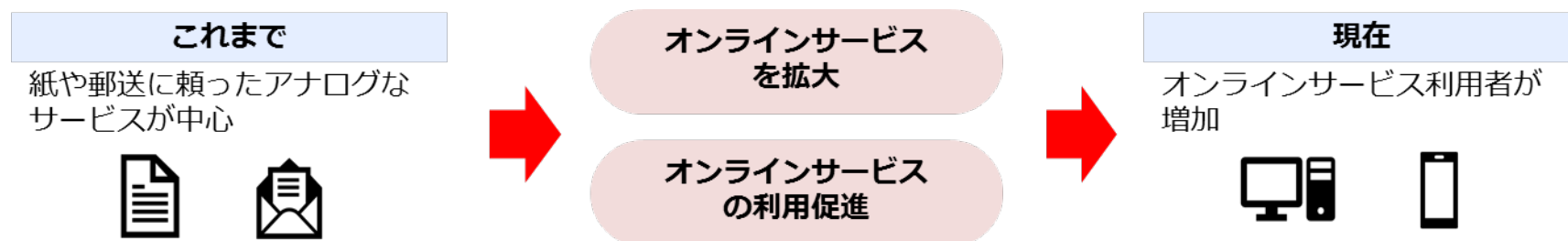
目次

1. オンラインサービスの概要
 2. ねんきんネット
 3. 簡易な電子申請
 4. 電子送付
 5. 日本年金機構からのお願い
 6. 利用方法
 7. 日本年金機構の取り組み
- さいごに



1. オンラインサービスの概要

日本年金機構では、社会全体のデジタル化への対応、お客様の利便性向上を目的として、個人・事業所それぞれのお客様のニーズと申請手続等の特性に応じたオンラインサービスを推進しています。

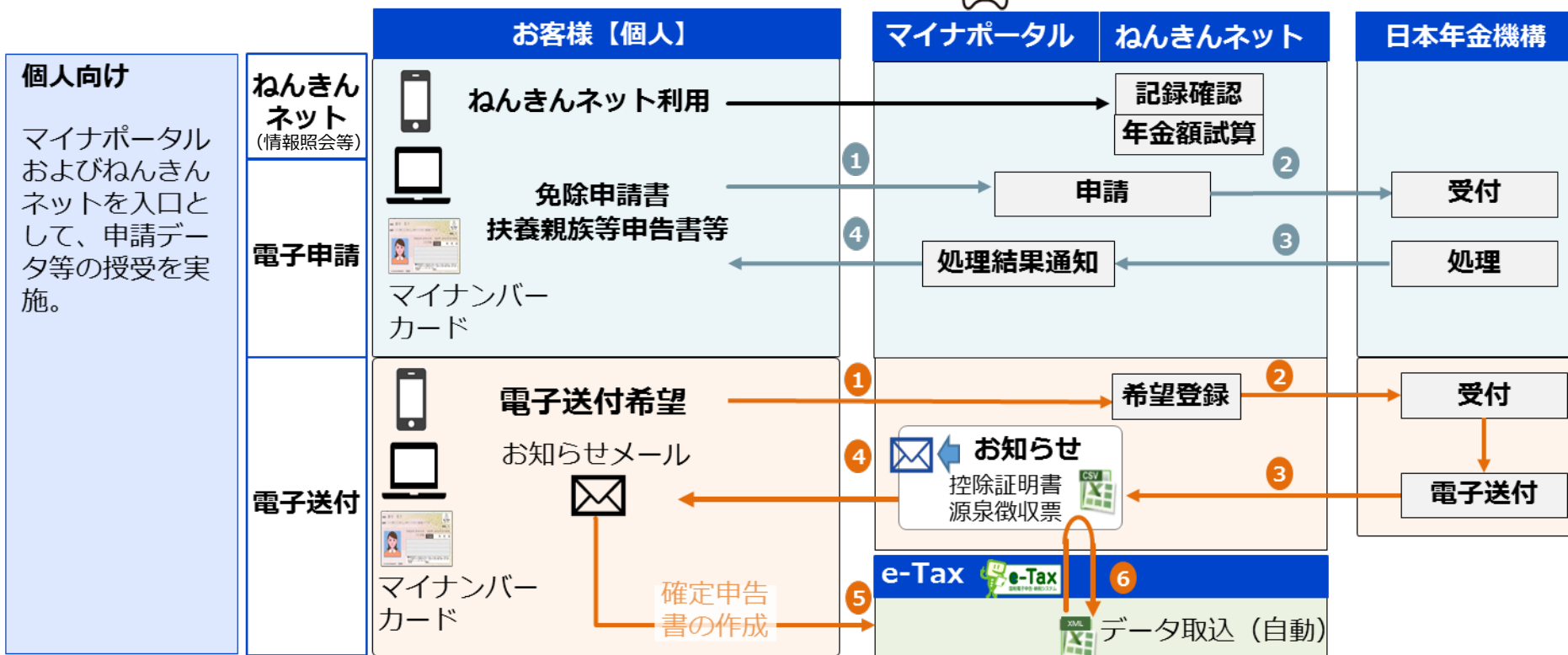
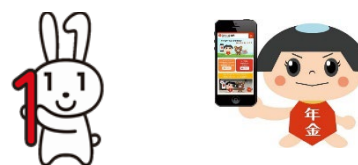


オンラインサービス		概要
個人向け	ねんきんネット (情報照会等)	・ご本人が年金加入記録の確認や年金見込額の試算等をインターネット上で実施できるサービス。
	簡易な電子申請	・ご本人が国民年金保険料の免除・納付猶予申請、扶養親族等申告書等の個人の手続きをインターネットで実施できるサービス。
	電子送付	・日本年金機構から、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書、公的年金等の源泉徴収票を電子送付するサービス。電子送付された電子データはe-Taxでの確定申告に利用できます。
事業所向け	電子申請	・事業所が提出する資格取得届や算定基礎届等の社会保険関係の届書をインターネットを利用して提出できるサービス。
	電子送付	・事業所からの希望登録に応じて、毎月の社会保険料額等の各種情報・通知書を日本年金機構から電子送付するサービス。

1. オンラインサービスの概要

【オンラインサービスの全体概要図（個人向け）】

万全なセキュリティを確保する観点から、政府共通基盤であるマイナポータル
の活用を基本としています。



2. ねんきんネット

ご本人が年金加入記録の確認や年金見込額の試算等をインターネット上で実施できるサービスです。

① サービスの概要

ねんきんネットの機能

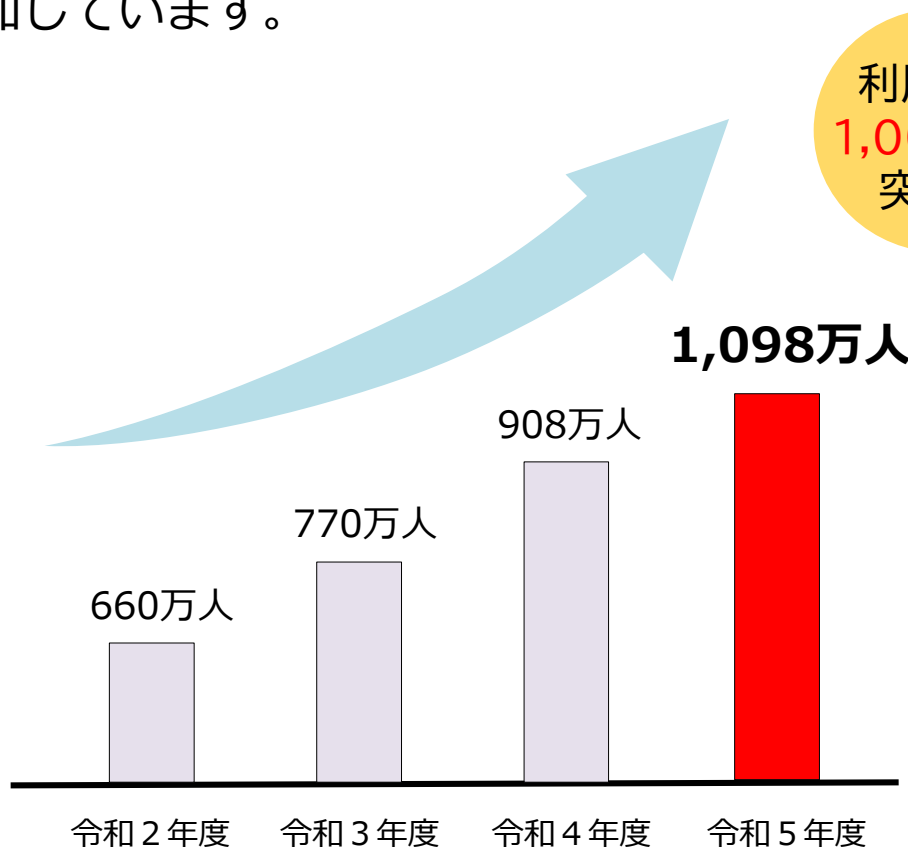
※ 機能の詳細は、日本年金機構ホームページ（12ページに掲載）をご参照ください。

機能		概要
年金記録	年金記録の確認	・ ご自身の年金記録を月別や制度（国民年金、厚生年金保険、船員保険）別で確認することができます。
	持ち主不明記録検索	・ 持ち主が分からない年金記録（未確認記録）を検索できます。 ・ すでに亡くなられた方の年金記録をご遺族の方が検索することもできます。 ※記録が判明した場合は、お近くの年金事務所へご相談下さい。
年金見込額の試算		・ 簡単な操作で、現在の加入条件が60歳まで継続すると仮定した年金見込額を試算できます。 ・ また、お客様ご自身で様々な条件を設定することで、詳細な年金見込額も試算できます。
通知書	通知書の確認	・ 日本年金機構から送付する以下の通知書などをPDFファイルで確認できます。 > 厚生年金保険/国民年金被保険者の方 ⇒ ねんきん定期便 ◆ ペーパーレス化を選択することで、紙のねんきん定期便の郵送停止ができます。 > 国民年金保険料を納付した方 ⇒ 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書 > 年金受給者の方 ⇒ 公的年金等の源泉徴収票、年金振込通知書 等 ・ 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」および「公的年金等の源泉徴収票」は、電子データによる受け取りができます。詳細は9～10ページをご参照ください。
	通知書の再交付申請	・ 通知書をねんきんネットから再交付申請することができます。 ・ 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」および「公的年金等の源泉徴収票」は、電子データの再交付申請を行うこともできます。

2. ねんきんネット

② 現状

ねんきんネット利用者数は年々増加し、令和5年度末時点で1,098万人まで増加しています。



スマホ・PCによる利用が可能

3. 簡易な電子申請

① サービスの概要

マイナポータルを利用した電子申請が可能な届書は以下のとおりです。

対象者	手続き	概要
国民年金被保険者	国民年金被保険者の資格取得 (種別変更) (R4.5～)	・ 会社を退職した等で国民年金第1号被保険者となるための手続き。
	国民年金保険料免除・納付猶予申請書 (R4.5～)	・ 失業や所得が少ない等の理由で国民年金保険料を納付できない場合に、免除や納付猶予を申請するための手続き。
	国民年金保険料学生納付特例申請書 (R4.5～)	・ 学生の方が国民年金保険料を納付できない場合に、納付の猶予を申請するための手続き。
	国民年金保険料口座振替納付(変更) 申出書 (R6.3～)	・ 国民年金保険料について、口座振替による納付を始めるとき、振替口座を変更するときの手続き。
	国民年金付加保険料納付申出(辞退) 書 (R6.3～)	・ 将来の老齢基礎年金の額を増やす場合に、国民年金付加保険料を納付するための手続き。
年金受給者	国民年金保険料産前産後免除該当届 (R6.3～)	・ 出産予定または出産した場合等に、産前産後期間の国民年金保険料が免除となる手続き。
	扶養親族等申告書 (R5.9～)	・ 年金から源泉徴収される所得税について、配偶者控除等の各種控除を受ける際に日本年金機構へ提出する申告書。
これから年金を受給する方	老齢年金請求書 (R6.6～) (注) 一部の方を対象	・ 受給年齢に達し、老齢年金を受け取る権利が発生した方が年金を受け取るための手続き。

※ 国民年金付加保険料納付該当(非該当)届・・・農業者年金に加入した場合に、国民年金付加保険料を納付するための手続き (R6.3～)

3. 簡易な電子申請

② 簡易な電子申請のメリット

利用者	 スマホで手続きが完結 スマホで申請・処理結果の確認が可能（P Cでも可能）
	 いつでもどこでも申請可能 24時間365日オンラインで申請可能 年金事務所の窓口に行かず、ご自宅から申請可能
	 届書の作成が簡単 氏名や基礎年金番号等の情報が画面に照写されており、入力が必要ないため、届書を簡単に作成することが可能
	 費用削減 来所や郵送による申請と比べ、移動に要する時間や交通費、郵送費を削減可能
機構	 正確な処理 データのまま処理可能であるため、入力誤りがない正確な事務処理が可能
	 コスト削減 データのまま処理可能であるため、入力作業が不要であり、届書入力に係るコストが削減される

3. 簡易な電子申請

③ 簡易な電子申請の特徴

特徴1 届書の入力が簡単

届書入力画面に日本年金機構が保有する情報があらかじめ表示されているため、ご自身で入力する項目は少なくなります。

特徴2 届書の不備をすぐに検知

必須項目の入力もれ等、不備がある場合、申請時にすぐに不備箇所がお知らせされますので、届出事項もれがありません。

氏名や生年月日等の情報はあらかじめ表示。

1 受給者情報	
氏名	年金 太郎 様
基礎年金番号	1234-5678920
年金コード	1150 (老齢基礎・厚生年金)
氏名 (フリガナ)	ネンキン タロウ
生年月日	昭和26年10月25日
郵便番号	123-4567
東京都杉並区高井戸西	

④ 利用にあたって

- マイナンバーカードを受け取った時にご自身で設定した以下のパスワードの入力が必要です。

・利用者証明用電子証明書パスワード（4桁）	マイナポータルにログインする時に必要
・券面事項入力補助用パスワード（4桁）	氏名・住所・生年月日・性別の情報を取り込む時に必要
・署名用電子証明書パスワード（6～16桁）	電子申請に電子署名を付与する時に必要

4. 電子送付

① サービスの概要

マイナポータルで電子データの受け取りができる書類は以下のとおりです。
確定申告を e-Taxで行う方に便利なサービスです。

対象者	手続き	概要
国民年金被保険者	社会保険料（国民年金保険料）控除証明書（R5.10～）	・ 確定申告や年末調整の際に、納付した国民年金保険料について社会保険料控除を受けるために必要な書類です。
年金受給者	公的年金等の源泉徴収票（R5.12～）	・ 確定申告の際に記載する年金支払額や社会保険料控除額等を確認するために必要な書類です。

- マイナンバーカードとスマートフォンがあれば、確定申告や年末調整に必要な「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」および「公的年金等の源泉徴収票」を電子データで受け取れます。
- 受け取った電子データは、国税庁が提供するe-Taxに取り込み、簡単に確定申告をすることが可能です。
- ねんきんネットから、電子送付の希望を登録※すれば、以後、控除証明書および源泉徴収票が発行される都度、電子データが電子送付されます。
※ 電子送付の希望登録を行うことで、紙の「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書控除証明書」および「公的年金等の源泉徴収票」の郵送は停止されます。

4. 電子送付

② 電子送付のメリット

利用者	 簡単に確定申告が可能 確定申告をe-Taxで行う時に、受け取った電子データを活用することで、入力 の誤りがなく、手間も少ない
	 早く受け取り可能 例えば、源泉徴収票であれば、紙よりも1～2週間程度早く受け取りが可能
機構	 コスト削減 通知書作成や郵送に係るコストが削減される

③ 利用にあたって

- 電子送付日までに電子送付希望の登録が完了していれば、電子データが送付
されます。
- 電子送付日までに登録が間に合わなかった場合でも、ねんきんネットから
再交付申請を行うことで、通知書の電子データを受け取ることができます。



5. 日本年金機構からのお願い

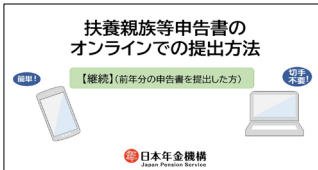
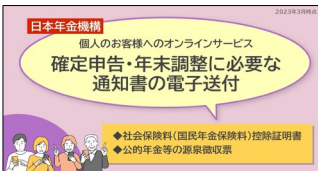
日本年金機構では、各種通知書等のペーパーレス化を推進しています。

- ① 「ねんきんネット」の機能で確認できる内容は、「ねんきんネット」での確認をお願いします。
- ② 「ねんきん定期便」は、「ねんきんネット」で確認いただき、ペーパーレス化の登録をお願いしています。
- ③ 電子申請が可能な手続きは、電子申請のご利用をお願いします。
- ④ 確定申告をe-Taxで行っている方は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」や「公的年金等の源泉徴収票」の電子データの受け取り登録をお願いします。



6. 利用方法

- 詳細な利用方法等が記載された日本年金機構ホームページのURLは以下のとおりです。
- リーフレットは以下のホームページ内に掲示しております。

オンラインサービス		機構HP		
		URL		動画掲載
個人向け	ねんきんネット	 ねんきんネット 検索 https://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html	なし	
	簡易な電子申請	国民年金関係  国民年金 電子申請 検索 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kokunen.html	あり	
		扶養親族等申告書  扶養親族等申告書 電子申請 検索 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_fuyo.html	あり	
	電子送付	 年金 通知書 電子送付 検索 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshisofu_kojin.html	あり	

6. 利用方法

○ ねんきんネットの利用登録は、**マイナポータル**からが簡単です。

【用意するもの】

- ・マイナンバーカード
- ・数字4桁のパスワード
(利用者証明用電子証明書パスワード)



マイナポータル
はこちらから

<https://myna.go.jp>



まずは ▶ マイナポータルの利用者登録

- ① マイナポータルアプリをダウンロード
- ② マイナポータルアプリを起動し、トップページの「登録・ログイン」を選択する
- ③ 数字4桁のパスワードを入力する
- ④ スマートフォンにマイナンバーカードをかざして読み取り開始
- ⑤ 読み取りが完了したらログインが完了

➡ マイナポータルの利用者登録が完了！

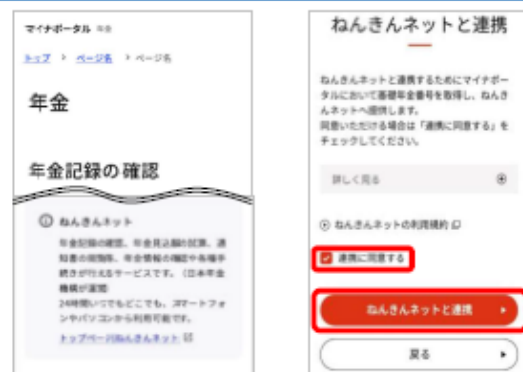


画面イメージ

つぎに ▶ ねんきんネットとの連携

- ① マイナポータルのトップ画面「年金」から「トップページ（ねんきんネット）」を選択する
- ② 「連携に同意する」にチェックを入れ、「ねんきんネットと連携」を選択する
- ③ 「メールアドレスの登録／変更」からメールアドレスを入力する

➡ ねんきんネットとの連携が完了！



画面イメージ

注意

- ・マイナポータルからねんきんネットへつなぐ場合の初回の利用登録の時間帯は、平日8時から23時までです。時間帯によっては、つながるまでにお時間を要する場合があります。
- ・基礎年金番号をお持ちでない方等、一部ご利用できない場合があります。

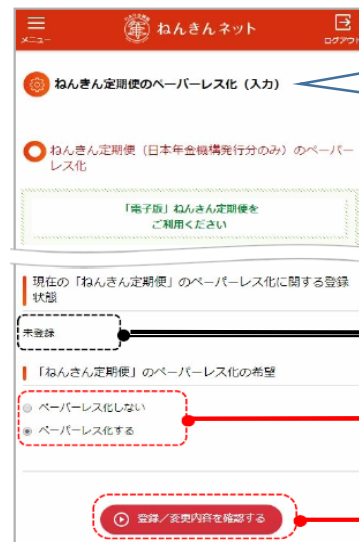
6. 利用方法（「ねんきん定期便」のペーパーレス化）

1. 「ねんきんネット」



①【ねんきん定期便のペーパーレス化】ボタンをタップ

2. 「ねんきん定期便のペーパーレス化（入力）」



「ねんきん定期便のペーパーレス化（入力）」画面が表示されます。

現在の「ねんきん定期便」（日本年金機構発行分のみ）のペーパーレス化に関する登録状況が表示されます。

②「ねんきん定期便」のペーパーレス化の有無について希望を選択

③【登録／変更内容を確認する】ボタンをタップ

3. 「ねんきん定期便のペーパーレス化（確認）」

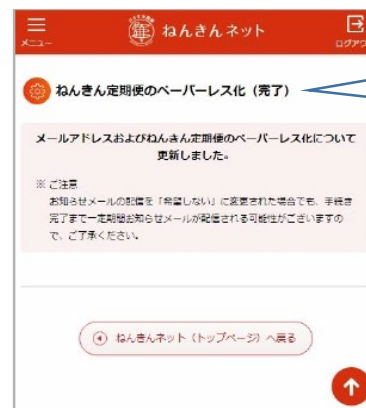


「ねんきん定期便のペーパーレス化（確認）」画面が表示されます。

前の画面で入力した内容を表示します。

④ 内容を確認のうえ【入力内容を確認する】ボタンをタップ

4. 「ねんきん定期便のペーパーレス化（完了）」



「ねんきん定期便のペーパーレス化（完了）」画面が表示されます。

7. 日本年金機構の取り組み

日本年金機構では、「ねんきんネット」の利用促進並びに各種通知書等のペーパーレス化にかかる勧奨を実施しています。

- ① 中国地域部内の集中取り組みとして5月～6月の間に文書勧奨を実施
 - 山口年金事務所 約17,000件 ・ 下関年金事務所 約12,000件
 - 徳山年金事務所 約15,000件 ・ 宇部年金事務所 約8,000件
 - 岩国年金事務所 約8,000件 ・ 萩年金事務所 約3,000件
- ② 窓口来訪者へ勧奨を実施
全年金事務所にて実施（後追い勧奨も実施）
- ③ 各種説明会・各種会議等において勧奨を実施



さいごに

日本年金機構では、引き続きオンラインサービスのメリット並びに推進の意義をご理解いただき、多くのお客様にご利用いただけるよう、幅広く周知活動を継続してまいります。



